

世帯と人口

(平成4年10月1日)

世帯 37,328 (+ 94)
人口 109,483人 (+137)
男 56,506人 女 52,977人

広報えびな

編集・発行

海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31・2111

11月22日は「産業まつり」

品評会に出品された野菜や果物を求める市民(去年の産業まつり)



「心ふれあう 海老名の産業」をテーマに、第16回海老名市産業まつりが11月22日(日)、市役所で開かれます。当日は、各種即売会、模擬店など盛りだくさんの催し物のほか、ドラゴンボールショーや歌謡ショーなどのアトラクションも用意されています。ぜひご家族そろってご来場のうえ、楽しい秋のひとつときをお過ごしください。

肌で感じて海老名の産物

午前10時から市役所で

「市内の産業を広く市民に」と、昭和五十二年から始まった産業まつりは、毎年好評で回を重ねるたびに盛況になっていきます。市内の産物を肌で感じていただく絶好の機会ですので、お気軽にご来場ください。

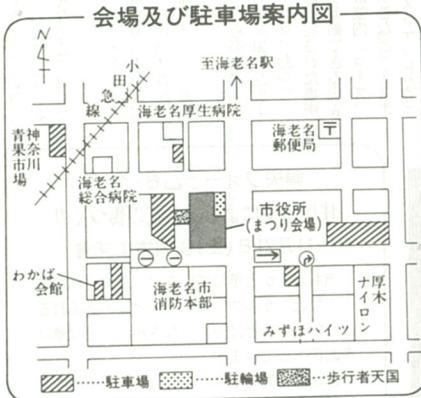
開催時間は、午前10時から午後三時までで、市役所で開催されます。農業部門では、優良家畜展示会、農産物加工試食コーナーなど十四種類の催しを、また、商工部門では、特売市、販売促進キャンペーンなど十種類の催しをそれぞれ開きます。

主な催しもの

- ▲農業部門では、
 - ◆農産物品評会出品物展示・即売
 - ◆優良家畜展示
 - ◆市内で生育した子豚、子豚を展示します。
 - ◆農産物加工試食コーナー
 - ◆市内の農家の
- ▲商工部門では、
 - ◆特売市
 - ◆販売促進キャンペーン



牛と仲良しになることもできます



会場では、子供から大人まで楽しめるアトラクションが行われます。

☆ドラゴンボールショー
供たちに人気の「ドラゴンボールショー」を午前10時半から11時と午後2時半から3時の二回行います。

☆歌謡ショー
海老名出身の菊池祐子歌謡ショー(午後零時45分〜1時)と「東京流れる」でおなじみの竹越りう子歌謡ショー(午後2時〜2時半)を行います。

☆エアロビクス発表会
(午前11時〜11時半)

☆トランポリン実演ショー
(午後1時〜1時半)

お問い合わせは、産業まつり実行委員会事務局(市役所商工課内51)へ。

ドラゴンボールも登場

主編がつくった無添加みそ、イチゴジャムなどを試食即売します。

▲商工部門では、

- ◆特売市
- ◆販売促進キャンペーン

特売市では、寝具、衣類、食肉、鮮魚、青果などを販売します。

◆販売促進キャンペーン
た方に粗品を進呈します。

酒造(たけ、米の販売、奉仕会による福袋セールがあります。

▲その他のコーナー▼
起震車体験コーナー、わんぱく広場コーナーなどのほか、資源回収コーナーでは、空き缶、資源回収コーナーでは、空き缶、資源回収コーナーでは、空き缶、資源回収コーナーでは、空き缶

商工部門プログラム

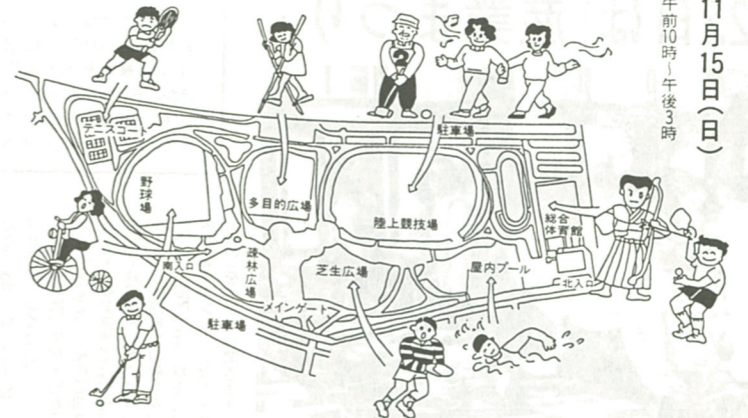
催し物	内容	時間
特売市	食肉、鮮魚、青果、食料品、寝具、衣料品等の特売	10:00~15:00
販売促進キャンペーン	酒、たばこ、米の即売と奉仕会による福袋セール	10:00~15:00
工業製品展示会	市内で生産された工業製品の展示	10:00~15:00
相談コーナー	自動車、電気、ガス、水道、住宅	10:00~15:00
模擬店	コーヒー、やきとり、そば、うどん等	10:00~15:00
オークション	ライオンズクラブによる家庭用品等のオークション	12:00~12:30
スタンプラリー	会場内のテントを回るスタンプラリー	10:00~15:00
えびなウォッチングクイズ	海老名市に関するクイズ	10:00~15:00
自動車点検整備教室	車2台を使つての整備の実演	午前・午後各1回

*当日催し物の時間などが多少変更される場合があります。

農業部門プログラム

催し物	内容	時間
農産物品評会出品物一般公開及び即売	前日の品評会に出品された農産物の一般公開及び即売	一般公開10:00~13:00 即売13:00~14:00
優良家畜展示会	市内で生育した家畜の展示会	10:00~15:00
野菜等の即売会	新鮮な野菜・果物の即売	10:00~15:00
植木・花き即売会	植木、花きの即売	10:00~15:00
農産物加工試食コーナー	漬け物等の試食と即売	10:00~15:00
もちつき大会	もちつきと無料配布	11:00~15:00
豚汁コーナー	豚汁の無料配布	11:00~15:00
農協コーナー	おにぎりの無料配布、農協取扱品の即売、トラクター等農業機械の展示	10:00~15:00
農協青年部ゲームコーナー	ゴルフゲーム	10:00~15:00
農業委員会相談コーナー	農業に関する相談	10:00~15:00
さつき展示会	さつき研究会によるさつき展示会及び即売	10:00~15:00
花のサービスコーナー	バラ・カーネーションの無料配布	午前・午後各1回
牛乳普及コーナー	バナナなど3種類のシェイクを各500杯無料配布	10:00~15:00
漁協アユの塩焼等即売	アユの塩焼・フライ・甘露煮を即売	10:00~15:00
ボン菓子サービスコーナー	ボン菓子を無料配布	10:00~15:00

さあ、スポーツで秋満喫 '92海老名運動公園フェスティバル



海老名運動公園は、今年四月にオープンして以来、健康づくりの拠点、また、憩いの場として市民のみならず、近隣市町村の市民にも利用されています。市では、この機会に「'92海老名運動公園フェスティバル」を開催します。

11月15日(日) 午前10時～午後3時

当日は、盛りだくさんの催しものを企画しています。お友達や家族みんなで来場ください。
※駐車場の収容台数が足りませんので、お車を持って来場の方は、お乗り換えをお願いします。

市民と農業を考える集い

11月11日(水)市役所で開催
「税を知る週間」が実施されます。この週間は、広く国民のみなさんに税の意義と役割を正しく理解していただくために設けられたものです。

Table with columns: 月日, 時間, 会場, 内容. Lists various events and locations across the city.

結核検診
厚木保健所では、別表の日程で結核検診を行います。お忙しい中にもかかわらず、ぜひ検診をお願いします。

福祉医療証をお持ちの方へ「現況届」を忘れずに
現在、福祉医療証をお持ちの方が、引き続き平成五年も医療費助成を受けるには、現況届を提出していただく必要があります。

小中学生の防火ポスター



応募47点の中から 43点を市長表彰
市消防本部が市内の小中学生から募集した平成四年度防火ポスターの入選作品が決まりました。

火あそびは



今年のはじめ、日中気温が高くなる中、例年になく紅葉が美しいと評判です。

霧は夜、上空の空気が下がると降れるそうです。夜半になると冷え込んでくるので薄着がおすすめです。

市長随想

霧は夜、上空の空気が下ると降れるそうです。夜半になると冷え込んでくるので薄着がおすすめです。

防火ポスター展

小中学生の防火ポスター展の次にお知らせです。11月11日(水)午前10時～午後3時、市役所3階で開催します。

- お知らせのコーナー: 初冬の十国峠、若山山公園、市民センター、各種イベントの告知。

青年エンボックス教室

十一月十八日、十九日、二十日、二十一日の四日間、市役所3階で青年エンボックス教室を開催します。

市役所 11月11日(水)市役所で開催

税を知る週間: 十一月十一日から十七日まで、市役所3階で税に関する講座を開催します。

男女共同参画推進協議会

十一月十日、市役所3階で男女共同参画推進協議会を開催します。

市議会

十一月十三日、市役所3階で市議会を開催します。

情報

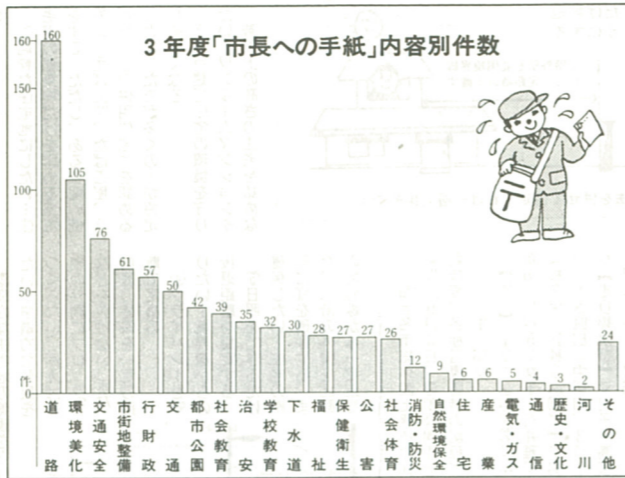
市総合福祉センター: 初めに身体障害者手帳の交付や補具(義肢・義眼)の要否診断について、医師・ケアワーカーなどが指導を行います。

集 特
市長への手紙

あなたの声でよ



市道2223号線
もさらに延長



投函数は710通
平成三年度に市民のみならずから寄せられた市長への手紙は七百十通(投函率一・九%)で、内容別件数は八百六十六件でした。

道路整備が第1位



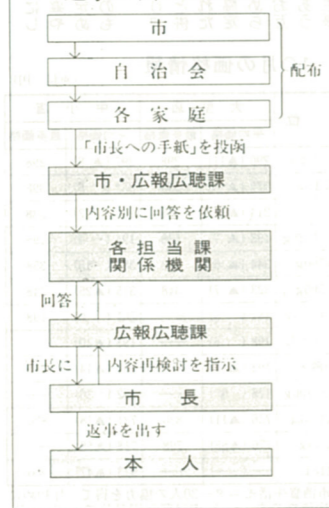
この手紙を出された人の内訳は、男性二百四十四人、女性三百六十一人、年代別では四十代、職業別では会社員(自営業を含む)が多くなっています。

また地区別になると、国分現在(国分南・北、中央の一部)が圧倒的に多く、次いで大東、東柏ヶ谷、中新田、国分寺台となっており、市北部の人口集中地区からの投函が目立ちました。

主な内容は

市長に寄せられた手紙を項目別にみると、第一位は去年と同じ「道路整備」の六百六十六件(全体比一八・五%)で、市道の舗装・拡幅、歩道の設置、側溝の整備などが主な内容でした。第二位は「環境美化」の百五十二件(二一・七%)で、資源の回収日の増設、美化運動の推進などが主な内容でした。第三位は「交通安全」の七十六件(同八・八%)で、交通規制の実施、駐車違反取り締まりの強化、カーブミラーの新設などが主な内容でした。

返事が出されるまで



みなさんからのいただいた手紙は広報広聴課でまとめ、内容別に担当課や関係機関に回答を依頼します。担当課などでは調査、検討後に回答を作成し、手紙とともに市長に報告します。市長はそれらをすべて検討し、必要に応じて市長へ配布するほか、市役所、市文化会館などの市の公共施設に置いてありますので、「市長への手紙」についての問い合わせは、広報広聴課(内線)まで。

必ず「返事」します

みなさんからの貴重な提言も宛ててお答えさせていただきます。必ず住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入してください。この「市長への手紙」は、みなさんのお宅へ配布するほか、市役所、市文化会館などの市の公共施設に置いてありますので、「市長への手紙」についての問い合わせは、広報広聴課(内線)まで。



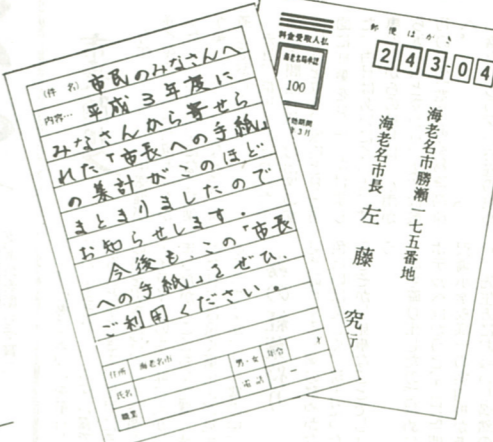
8月に友好都市白石から観野野球試合を行うため訪れた少年たち(写真右側)

以下、かわわ駅前前の整備、海老名駅前の開発促進などの「市街地整備」が六十一件で第四位。市政に対する感想、友好都市提携についてなど(行政財政)が五十七件で五位となっています。なお、平成三年度の「市長への手紙」の傾向として、前年度は四位だった「環境美化」に関する手紙の急増が挙げられますが、これは昨年四月から実施された資源分別回収に伴い、環境・美化推進についての関心がさらに高まったため、と考えられます。

り良い市政を



10月からは資源回収日も増加(写真は資源選別場)



日々感じることを...
平成三年度に市民のみならずから寄せられた市長への手紙は七百十通でした。
この「市長への手紙」制度は、みなさんが日々感じる意見を、意見、ご要望、苦情などに市長が直接目を通し、みなさんの「生の声」を市政に反映させるため、昭和四十八年から行っています。平成三年度中に寄せられた手紙のうち三通を紹介しますが、個人のプライバシーを守るため、名前が省略されています。

回収日が少ない

海老名市は四月から資源分別回収を始めましたが、一月を過ぎてしまいました。市民の皆様、資源分別回収の日に合わせてご協力をお願いします。

公園行きバス路線を

運動公園が立派に完成しましたが、なかなか利用できません。そこで、公園に近いバス路線を新設し、運動公園の間にバスを運行してもらえたら、と思います。

並木橋改修して

毎日並木橋を利用していますが、朝夕の混雑に閉口しています。原因は海老名駅方面から並木橋に進入する際、鋭角に左折しなければならぬためです。一日も早くスムーズに通行できるように検討をお願いします。

ひないでね 火の用心

草火災防止にご協力を

本署では、枯草の火災を防ぐため枯草調査を行い、所有刈り取りをお願いしています。私有地で枯草が茂っていらっしゃいましたら、早急に刈り取りをしてください。取った草を燃やすときは、3日以前に消防本部に届け出てください。取らないまま火をつけしないでください。強い日は燃やさないでください。人と消火器具の用意を忘れずしてください。

9日から火災予防運動

「点検を兼ねて、火災ゼロ」を統一標語に、秋の火災予防運動が十一月九日から十五日まで、全国一斉に実施されます。去年、市内では四十件の火災が発生し、その損害額は十億円に達していますが、こうした火災はちょっとした不注意や原因で発生する場合があります。この季節は、乾燥が乾燥し、風も強くなり、火災が発生しやすい時期です。暖房器具の取り扱いには十分注意してください。また最近特に、てんぷら油などを調理中の不注意から火災が発生した事例が増えています。火災ゼロ、実現のため、次の点を守ってください。

- ① 電線は、たばこの投げ捨てはしない
- ② 子供にはライターやマッチを遊ばせない
- ③ 火の用心六つポイント
- ④ てんぷら油を揚げるときはその場を離れない
- ⑤ 風呂の湯はこぼさない
- ⑥ ストープには燃やしやすいものを近づけない

調査員が伺います

11月初旬に全国物価統計調査

11月19日現在で、物価統計調査が全国一斉に実施されます。この調査は、私たちの生活に影響を与える小売価格や各種サービス料金などを調査して、物価対策や地域経済調査、その他の経済施策の基礎資料とすることを目的としています。この調査は、統計法に基づいて実施される国の重要な調査で、調査の対象となるのは各種店舗・事業所です。11月初旬、調査員が伺いますのでご協力をお願いします。調査に関する問い合わせは企画課(内線268)まで。

忘

枯

市消防者の方から刈り取りのお願いが来ています。刈り取りのお願いが来ています。刈り取りのお願いが来ています。

119番はあせらず正確に

十一月九日は「119の日」です。平成三年中の市内の119番受け付け総回数は六千六百三十三回で、一日平均四十二回を超えています。しかし、この中には「間違い」や「いたずら」通報といったものも少なくありません。そのため、実際の火災、救急の119番がかりにくくなったり、情報が正確に伝わらないために救急車や消防車の到着が遅れて被害が拡大する恐れがあります。通報は、あせらず、ゆっくり、正確にお願いします。

119番のメモ

- ① 火事です。(救急です)
- ② 場所は 町丁番 番地
- ③ 目標は
- ④ 人が燃えています。(病人・ケガ人がいます)
- ⑤ 電話番号は

母と子のおはなしひろば

11月13日(金) 第一部 午前10時半~10時50分
第二部 午後3時30分~3時50分
会場 勝瀬文化センター
対象 4歳以上のお子さん
おはなし 絵本、紙芝居など
希望者は市図書館へお問い合わせ
市図書館(31-5152)へ

巡回おはなし会

市図書館では、図書館から近い地区のお友達のために、巡回おはなし会を開催します。絵本の読み聞かせに興味のあつたお友達と一緒に参加を。11月12日(木) 午後3時20分~3時50分
会場 勝瀬文化センター
対象 4歳以上のお子さん
おはなし 絵本、紙芝居など
希望者は市図書館へお問い合わせ
市図書館(31-5152)へ

建築協定で良好な住環境を

—住民全員の合意が前提—



「低層の一戸建て住宅地の中にワンルームマンションが建設され、環境が悪くなった」敷地が分割されて住宅が密集して来た「中高層のマンションが建設され、日照やプライバシーが侵害された」——このような経験をしたことのあるみなさん、こうした問題の発生を未然に防いで、安心・快適な暮らしを送るために、建築協定という制度が有効です。住民全員の合意に基づいて、建築基準法に定められた建築ルールを約束し、お互いに守っていき、申請して許可を受けて、この協定は普通法の約束とは違い、申請して許可を受けていないと、当初合意した人だけでなく、区域内の土地を後から購入した人にも適用されます。建築協定は住宅地には、商業地や工業地でも有効ですが、今回は住宅地についての活用方法を紹介します。

次のようなことを協定できます

- ① 純粋な住宅地にした……住宅用の建築物だけを認める協定をする。ただし、ある程度の例外（例えば、病院、たばこ屋、八百屋などの併用住宅）を認める。ここに協定した方が多くの人協定しやすい。
- ② 一戸建て住宅の環境を守りたい……ワンルームマンションや三階以上の高さの住宅を認めない。
- ③ 良好な住宅地的美観を守りたい……閉鎖的な景観をつくらない。例えば住宅の外周にブロック塀などを認めない。また、前庭の確保を一定の距離で定める。
- ④ プライバシーを守りたい……境界線からの後退距離を協定する。
- ⑤ 日照をできるだけ確保したい……住宅の南側の庭を確保する。また、二階の外壁を北側の境界線から一定距離の境界線から一定距離



建築協定が実施されている浜田町

建築協定の活用方法

① 良好な住宅地的美観を守りたい……閉鎖的な景観をつくらない。例えば住宅の外周にブロック塀などを認めない。また、前庭の確保を一定の距離で定める。

② 一戸建て住宅の環境を守りたい……ワンルームマンションや三階以上の高さの住宅を認めない。

③ 良好な住宅地的美観を守りたい……閉鎖的な景観をつくらない。例えば住宅の外周にブロック塀などを認めない。また、前庭の確保を一定の距離で定める。

④ プライバシーを守りたい……境界線からの後退距離を協定する。

⑤ 日照をできるだけ確保したい……住宅の南側の庭を確保する。また、二階の外壁を北側の境界線から一定距離の境界線から一定距離

10月の価格情報

品目	単位	大型店		中小店	
		平均価格	最多価格	平均価格	最多価格
しょう油	パック1L	290(▲11)	298	297(▲8)	298
みそ	袋入1kg	370(▲5)	398	353(▲6)	398
砂糖	白1kg	214(▲9)	238	239(▲2)	238
マーガリン	パック225g	193(▲7)	198	194(▲4)	198
サラダ油	ポリ700g	344(▲5)	358	381(▲15)	358
マヨネーズ	ポリ500g	323(▲7)	348	315(▲25)	348
小麦粉	薄力粉1kg	181(▲5)	—	201(▲0)	198
牛乳	パック1L	198(▲6)	—	198(▲10)	—
鶏卵	M10個入	193(▲5)	—	182(▲14)	200
豚肉	もも肉100g	178(▲32)	—	152(▲36)	—
無リン合成洗剤	箱入1.5kg	736(▲11)	830	721(▲18)	830
粉石鹸	袋入3kg	776(▲55)	798	718(▲58)	—
灯油	配達18L	—(—)	—	923(▲47)	900

* 価格は、海老名市消費生活モニター30人の協力を得て、月初めに調査した通常平均価格です。()内は前年同月比で▲印は、安。

地域全体には「地区計画」

建築協定をさらに発展させ、地域を総合的に整備していくとする場合には、「地区計画」があります。

この制度は、その地区の将来を見越してあらかじめ必要となる道路や公園の位置、土地利用に関する制限や基準を、住民のみなさんと協議に基づいて都市計画として定めるものです。

住宅や工場、商店などの建物用途や、良好な樹林地などの保

全のため制限を定めた、建ぺい率や容積率、建築物の高さなどを定めることができます。

このような地区計画は、今後行われる建築開発を、あらかじめ定めた計画に適合するように誘導する制度で、将来の環境を整備、保全しようとするものです。

※建築協定、地区計画についてはご相談、お問い合わせは都市計画課(内線1・55)へ。

勝瀬水田周辺



水田の周辺には各種店舗が…

海老名タイムトネル 写真が語る郷土の歴史



大型店の建物だけが目立っていた昭和54年当時(大谷の赤井光夫さん所蔵)

このコーナーでは、市内に残る古い写真を紹介します。風景や風俗、人物などを撮った古い写真をお持ちの方は、市史編さん室(内29)へご連絡を。

この写真は、昭和五十四年十一月三十日、勝瀬の水田は、農作業の台間をみて撮影したものです。右奥の高台に見える建物は海老名小学校、中央に見えるのがこの日オープンしたニチイ海老名店です。

当時は、買い物というところが、昭和五十四年十一月三十日、勝瀬の水田は、農作業の台間をみて撮影したものです。右奥の高台に見える建物は海老名小学校、中央に見えるのがこの日オープンしたニチイ海老名店です。



子育てについて勉強(母と子のふれあい教室)

母と子のふれあい教室

現在市中央公民館では、平成四年度の公民館講座が毎日のように行われており、大勢の方がさまざまな講座を熱心に受講しています。その中から今回は二つの講座を紹介いたします。

子育てに役立った! 「母と子のふれあい教室」

同じ年代の子を持つ母親が集まり、互いに交流を深めるとともに子育てのための知識やノウハウを共有する「母と子のふれあい教室」が十月一日から行われ、市内の親子二十組が参加しました。この教室は十一月十八日まで計三回行われますが、ここではその一部を紹介いたします。

初日の十月一日には、市保健婦による育児相談が行われました。お母さん方は、子供のしつけ方など子育てに関する悩みに合わせて相談していました。

次世代に語り伝えたい

紙を持ち歩き常にメモを取ったぞうだ。その資料は膨大だが、本格的に調べ始めたのは十五年前。農作業の台間には腰を見つけては、自転車でも資料収集に歩いた。

「最初は、冊子にするなんて考えなかったが、知人に勧められて冊子作りを決意したのが一年前」。地名などの由来が、十代のころから本郷の歴史に興味を持ち、外出するときは必ず辞書と手

15年間調べ続けた本郷の歴史や伝統を出版

いしかわ 石川 英治さん



「性格なんだろうね、自分が納得するまで調べたいという気がすまない。多いときには同じ場所に、五六回足を運びました」。

「『歴史』が長い年月の間、風化や損傷して判読できないときは、調べるのに苦労しました。苦労が実って事実が分かったときは、何となく嬉しい気分がわいてきます」。

出版した「いしかわの歴史」は、史跡編、民俗編、生活編の三編構成。特に民俗編は、本郷市内のすべての地名や道祖神などの文化財を地図と写真で紹介している。

「郷土の習慣や伝承を子供たちに語り継ぐことができた」と思い、執筆しました。「これまでこれだけの家族の協力があっての出来栄です。次回の世代の子供たちに受け継がれていくことを願っています」。

長い年月をかけて調べ上げた郷土の貴重な財産は、きつと次の世代の子供たちに受け継がれていくことを願っています。

なお、この本に興味のある方は、市図書館で閲覧を。

プレイ・ガイド バブルガムブラザーズ コンサート



「WON'T BE LONG」の大ヒットで、おなじみのユニークな2人がリズムミカルでアップテンポのステージを展開します。

▷とき 12月17日(木)午後6時半開演

▷ところ 市文化会館(☎32・3231) ▷入場料 A席3500円、B席3000円(全席指定)。好評前売中 ▷主催 海老名市、市文化会館事業協会

宮崎駿監督作品 紅の豚

▷声の出演 森山周一郎、加藤登紀子ほか ▷とき 11月29日(日)午前10時半から午後2時からの2回上映 ▷ところ 市文化会館(☎32・3231) ▷入場料 前売券700円、当日券900円(全席自由)。前売で売切れれば、当日券はありませぬ ▷主催 海老名市、市文化会館事業協会

地震の恐しさを体験

「郷土を学ぶ」に30人が参加

年間を通して、月1回程度開催している「郷土を学ぶ」の講座。初めのうちは、なかなかお母さんから離れることができなかった。この講座は、お母さん方が勉強している間、ボランティアの人たちが隣の部屋で子供たちの面倒をみてくれるので、安心して参加することができました。

参加者は、消防の組織や活動状況などの説明を受けた後に、署員の方から消防体験というので、関東大地震と同じ震度で体験できる起震器や初期消火活動、また高さ三十五メートルの車にも乗りました。

参加者からは、「生まれて初めて消防署を見学しましたが、男性の職場とは思えないほど整理整頓がされ、どんな災害にも対応できるような、組織が構成されているのには驚かされました」という声や、「うさぎや改め、地震の恐ろしさと日ごろの消防署員の苦労が分かってきました」という声も聞かれました。

この教室は全八回で、来年の三月まで行われます。



35メートルの高さを体験する受講生

フォトピックス

地球環境を守ろう

エコライフフェア開催
地球環境を守るため、私たち一人ひとりが身近なところで何ができるか考えてみようという「エコライフフェア」が、十月十七日、十八日の両日、市文化会館及び中央公民館で開催された。
同フェアでは、栗本慎一郎氏によるエコライフ講演会や東京金管五重奏団によるコンサートなど、さまざまな催しが行われた。



不用品も宝の山に変身

芸術の秋を楽しむ

芸術の秋を迎え、海老名市美術協会主催による白石市・海老名市交流美術展が、十月十九日から二十三日まで市役所エントランスホールで開催された。
同美術展は、友好都市白石市と海老名市との親善を図るため企画されたもので、白石からも絵画で



すてきな作品がいっぱい

なかも、フリーマーケットや低価格などの生産物

販売は人気が高く、廃食油での石けつ作りや古ストッキングによる造花作りなどのリサイクル実演指導では、来場者から驚きの声があがっていた。

訓練の成果に拍手

市内消防検操法大会で「屋内消火検操法大会」が開かれ、市内の各事業所から男子十三チーム、女子五チームが参加した。
屋内消火検操法を持つ事業所の従業員を対象に、操作方法などの習熟や防火思想の普及を目的に行われている同大会は今年で四回目。

参加した十八チームは、キビキビとした動きを日々の訓練の

しんでいた。

仲良く引き分け

白石市で親善少年野球市の少年野球チームから選抜された児童二十人が、十月十一日、友好都市白石で、白石市選抜の少年野球チームと交流試合を行った。
今日の訪問は、さる八月一日に白石市の少年野球チームが当市を訪れ交流試合を行ったことを受けて、白石市から招待されたもの。

当日は、両市とも二チームに分かれて試合を行ったが、結果は、八月と同様、一勝一敗で仲良く引き分け。



本番さながらの真剣さで



両チームの頑張りで白熱した好試合

この日を楽しみに練習をしていた児童たちの中には、久しぶりの再会を喜ぶ姿がみられた。

海老名むかしむかし

☎33・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。

10月20日～11月4日 第2話 彦六アブ
11月5日～11月19日 第3話 上打越の大ガマ

第289話

相模川の大水 その5 海老名耕地が一大湖水に!

明治四十三年の大水について郷土年表は、「霖雨八月十日及び十三日の洪水によって相模橋墜落」と記し、綾瀬市寺尾の近藤と記し、綾瀬市寺尾の近藤昇という人は、自筆の沿革記に、「八月暴風雨大水にて相模橋中央約百間破壊」と記し、その墜落の具体的な数字を挙げて、また、「この地方を襲った未曾有の暴風雨で相模川は大洪水となって、惜しいかなこの木橋の中央四区間が渡船して不通となり、又々渡船が利用されたが、間もなく応急工事として假橋が架設された」と鈴村茂著の「厚木交通物語」にある。



後、破壊された相模橋、明治43年の洪水で再建された。大正2年

行せんとし、門沢橋宇原川に陥り悲惨な死を遂ぐ。実に痛む。その土に堪えず。」とは、氏の生家の上の稲荷坂中腹に建っている慈雲碑銘の一節である。相模川の洪水によって支流の原川そのものが水没していたのが悲劇の原因であった。佐藤局長は時に年僅かに十七、まことに憎む

べきは水魔である。同四十五年七月、同月二十日大正と改元。この洪水は、比較的高位の門沢橋地区が被害を受けた模様である。大山街道沿いの家々は、おおかた一、二の床上浸水に達したという。現在の相原賢太郎家は、もと「村田屋」の屋号で旅館業を営んでいた関係からか二階建てであったので、近所の人たちの避難所になったという。堤防ぎわの若宮八幡宮の松の太木が根をきにされたのを、堤防の欠壊箇所を防いだとも伝えら

れている。大正に入ってから洪水記録は、前述の郷土年表に、「大正三年八月二十九日、相模川洪水、上郷の堤防決壊、民家流失」とあるのが最初のものである。このときは河原口の堤防も切れている。明治三十六年生まれの古老は、そのときの様子を、「真夜中、土手が切れたぞ、みんな起きろ」と叫ぶ父の声で飛び起きた。もう家の土間は水に漬かっていた。大戸を開けると、土間に水が溢れ出て、大戸の敷居を越して外庭のほうへおぼろおぼろと流れ出た。大戸を開けるな」と父が怒鳴る。流し場に置いてあったはずの鍋が足に引っ掛かった。大切なものは畳の上に拾い上げた。物置を片付けた。くの水が二尺くらいあつて、腰まで漬かった。このときは宗理寺わきの土手が切れたのだ」と、実感を含めて語られた。

私より三つ下の子は、祖父に背負われてこの水を見に行き、出口の南側の土手に水が打ち上げられているのを見たと言ったが、私は気づかなかった。上郷から家に来た近所のある商店の主婦は、生家に水見舞いに行くのに水(飲料水)を見舞いに持って行く、と聞いて、とても奇異に感じたことを覚えていす。いすれにせよ大水の恐ろしさは子供心に十分刻み込まれた。(池田 武治)